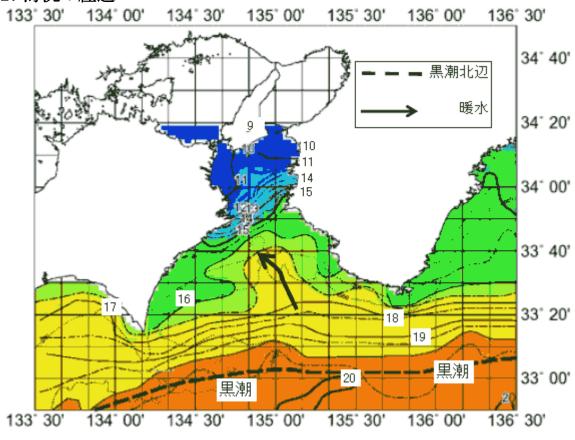
前週の情報← →翌週の情報

1. 海況の経過



海況

上に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県および和歌山県が共同で作成した海況図(H20.02.25)を示した。

黒潮は室戸岬沖および潮岬沖とも接岸している。黒潮本流の表面水温は19~20℃台である。

表面水温は播磨灘が8~9℃台、紀伊水道内部が9~15℃台、外域13~18℃台である。紀伊水道から15℃以下の内海系水が外域へ南下し、海部沿岸上灘を覆っている。紀伊水道沖合を流れる黒潮から、16℃台の黒潮系水が紀伊水道外域中央部へ波及している。

漁業調査船「とくしま」が2月12,19,21日に行った紀伊水道海区の海洋観測では、水温は各層とも「平年並み」の12.0~13.2℃であった。

2月22日に行った海部沖合海区の海洋観測では、表層及び10m層は「平年並み」の16.9~17.0℃、20m~100m層は「やや低め」の15.4~16.8℃であった。

紀伊水道海区観測結果 (観測日 2008/02/12,19,21)

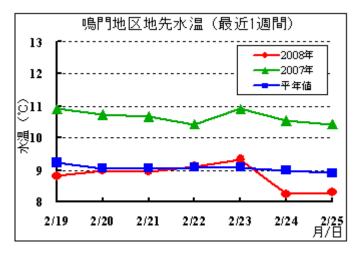
NO NO NO NO NO NO NO NO											
水温		7	水深			塩分	水深				
	表層	10m	20m	30m	50m	1 1	表層	10m	20m	30m	50m
今年値	12.0	12.0	12.5	12.9	13.2	今年値	33.7	33.8	33.9	34.0	34.2
平年偏差	0.2	0.1	0.1	0.2	-0.3	平年偏差	0.4	0.4	0.3	0.3	0.2
前年偏差	-1.1	-1.1	-1.1	-1.2	-1.2	前年偏差	0.4	0.3	0.2	0.1	0.1

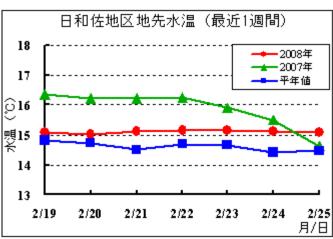
海部沖合海区観測結果 (観測日 2008/02/22)

時間 日 日													
 水温			水	深			塩分	水深					
	表層	10m	20m	30m	50m	100m		表層	10m	20m	30m	50m	100m
今年値	17.0	16.9	16.8	16.7	16.5	15.4	今年値	34.7	34.7	34.7	34.7	34.6	34.6
平年偏差	-0.4	-0.4	-0.5	-0.5	-0.5	-0.9	平年偏差	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
前年偏差	-0.7	-0.7	-0.8	-0.8	-1.0	-2.0	前年偏差	-0.2	-0.2	-0.2	-0.2	-0.2	-0.3

地先水温

最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「やや低め」〜「平年並み」の $8.2 \sim 9.1$ °、日和佐地区は「平年並み」〜「やや高め」の $15.0 \sim 15.2$ °、牟岐地区は「平年並み」〜「やや高め」の $14.2 \sim 15.5$ °で推移した。





2. 漁況の経過

延縄:海部沿岸で、大主体にアマダイが 0.3 トン(1 日 1 隻あたり 10kg)、大主体にトラフグが 38kg(同 4kg)水揚げされた。

小型定置網:海部沿岸で、キビナゴが 0.8 トン(同 25kg)、アオリイカが 0.7 トン(同 7kg)、小主体にマアジが 0.6 トン(同 22kg)、メジナが 0.2 トン(同 21kg) 水 揚げされた。

大型定置網:海部沿岸で、マメ主体にマアジが 0.8 トン(同 197kg)、小小主体にマルアジが 0.7 トン(同 177kg)水揚げされた。

釣り:海 部沿岸で、小主体にゴマサバが 1.5トン(同 38kg)、大、中主体にタチウオが 1.3トン(同 78kg)、特大主体にマサバが 0.5トン(同 12kg)、大主体にアオリイカが 0.4トン(同 6kg)、大主体にカミナリイカが 0.2トン(同 6kg)、紀伊水道で、特大主体にタチウオが 1.6トン(同 71kg)水揚げされた。

パッチ網:紀伊水道で、イカナゴが4.1トン(同108kg)水揚げされた。

漁業種類別漁獲量集計表(抜粋)02月18日~02月24日 県下6漁協からの聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出 漁隻数		1日1隻当たり漁獲量 (kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	アマダイ	32	316	10	大主体
		トラフグ	9	38	4	大主体
		キビナゴ	33	815	25	
小型定置網		アオリイカ	99	734	7	
		マアジ	28	615	22	小主体
		メジナ	10	208	21	
大型定置網		マアジ	4	789	197	マメ主体
		マルアジ	4	706	177	小小主体
		ゴマサバ	40	1,517	38	小主体
		タチウオ	17	1,329	78	大、中主体
釣り		マサバ	38	452	12	特大主体
		アオリイカ	72	449	6	大主体
		カミナリイカ	31	193	6	大主体
	紀伊水道	タチウオ	23	1,627	71	特大主体
パッチ網		イカナゴ	38	4,100	108	

特異事項:

播磨灘や海部沿岸上灘など各地でアカクラゲが大量発生し、小型定置網等に入網している。

週間予報:

黒潮は、室戸岬でやや離岸し、潮岬沖で接岸する見込み。

地先水温は,鳴門地先で「やや低め」の7~8℃台、日和佐地先で「平年並み」の14~15℃台で推移する見込み。

他県情報:

和歌山県の曳き縄で、ビンナガが 6.3 トン (1日1隻あたり 38kg)、カツオが 7.9 トン (同 49kg)、釣りで、タチウオが 0.2 トン (同 4kg)水揚げされた。 高知県芸東地域の大型定置網で、マアジが 1.2 トン、サバ類が 195.4 トン、トビウオが 1.6 トン水揚げされた。

*水温偏差の目安

平年並み:±0.49以下, やや高め(やや低め):±0.50~1.49, 高め(低め):±1.50~2.49, かなり高め(かなり低め):±2.50以上